ごとう孝江　市民の声を市政に活かして　6 期目 4 年間のあゆみ

私、ごとう孝江が発案・提案・提言し、また、地域の方々等と協力して実現した
施策の主なものを報告します。特に新型コロナウイルス感染症関連事項については、
国や県に先んじて実現した事項です。

〈新型コロナウイルス感染症関連対策〉

・市内バス・タクシー事業者等へ新型コロナウイルス感染症対策費としてバス 1 台 2 万円、タクシー 1 台 1 万円を給付。また、事業継続・雇用確保支援として、バス 1 台 20 万円、タクシー 1 台 10 万円を給付。
・福祉・介護個人事業者向けのマスクの配布。（マスク不足時）
・福祉・介護事業従事者慰労金の給付。1 人 1 万円。
・社会福祉協議会に登録の「ふれあいサロン」に感染症対策として 1 団体 1 万円給付。
・不足していた生理用品を希望者に配布。
・新型コロナウイルスワクチン集団接種会場の障がい者、特に聴覚障がい者への別途対応体制整備。
・新型コロナウイルスワクチン接種予約対応として、コールセンターのほかに「ワクチンサポートセンター」を市役所内に設置。
・季節性インフルエンザ予防接種 65 歳以上を無料。64 歳以下は自己負担 2,000 円に。（残念ながら令和 2 年度のみでした。）
・地域公共交通利用支援として、市内在住 65 歳以上の高齢者を対象に「越谷市高齢者バス・タクシー共通利用券」1 人 3,000 円を配布。ワクチン接種、通院、買い物等日常生活で使用。
・テイクアウト・デリバリー導入等支援として、新しく開始または拡充した飲食店に補助。

〈災害対策〉

・平成 30 年 3 月定例会の私、ごとう孝江の代表質問を受けて、災害時における外国人観光客の一時滞在受入等の具体的な明記を含めた「イオンレイクタウンとの緊急時における活動協力に関する協定（平成 20 年開店当初締結）」の見直しを行い、令和元年に本協定の再締結を行った。
・一時避難所として自治会館の開放及び運営について、賛同自治会に対し説明会の開催と感染症対策備蓄品を配布。

〈通学路の安全対策〉

・国道 4 号バイパスと四丁野通り、七左ェ門通りの交差する谷中交差点付近は、歩道橋があるものの出羽小学校に通学する児童には危険で、歩道側の拡幅が要望されていた。交差点に隣接する造園業の方のご理解とご協力もあり、交差点付近の歩道が広がり、児童の待機場所が確保された。さらに近隣の水路の蓋かけをし、歩道利用が可能となり、いっそうの安全対策ができた。ご協力を頂いた方々に改めて感謝申し上げます。

〈越谷ブランドの発信〉

・私が提案した「ガーヤちゃんの蔵屋敷」がオープンして 6 年。東日本大震災の風化が懸念され、また被災地の支援を続けるため越谷市と東北が「つながる」視点でフェアを提案して実現し、今年で 4 回目の開催。

ガーヤちゃんの蔵屋敷の
「東北フェア 2023

好評のソックスモンキーの
「おのくんミニバージョン」

〈その他〉

・越谷学校給食センター職員の熱中症対策をして、冷感ベスト（作業に支障のない物）を試着、配布。令和 5 年度にはセンター職員から希望のされた冷水機を設置予定。

「第 37 回越谷市・越ヶ谷地区合同総合防災訓練」開催!!

去る 1 月 29 日（日）、コロナ禍で 2 回延期を余儀なくされた「越谷市・越ヶ谷地区合同総合防災訓練」が越谷市中央市民会館、越谷市役所駐車場、越谷駅を会場に開催されました。これまでの防災訓練に感染症対策も含めた、災害発生時の応急対策の検証と確認、住民を主体にした発災対応型訓練を実施しました。

コロナ禍ということもあり、参加人数や訓練種目の制限もありましたが、予想以上の方々の参加で嬉しい限りでした。

私は越ヶ谷婦人会会長として、当初から会議等に参加し、当日は展示ブースで「防災ずきん」のご案内を担当しました。福田市長がブースに来られた際に越ヶ谷婦人会から防災ずきんをお渡ししました。午後からは各団体役員等がＶＲ体験の時間をいただき、私も体験しましたが、地震の恐ろしさを身をもって体感しました。今回をきっかけに地域の防災訓練の継続に向けて働きかけていきたいと思います。
※ 2 月 24 日（金）には防災講習会で「防災ずきん作り」を実施、20 余名の方が参加されました。

福田市長に「防災ずきん」を！

越谷市議会議員　越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205 号

ごとう孝江

活動報告

2023 新春 ● 第 80 号

所属委員会等
＊総務常任委員会委員長
＊都市計画審議会委員
＊越谷・松伏水道企業団議会議員

桜前線がかなり早いスピードで北上をしているようですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

３月定例会が３月 16 日に閉会し、早いもので私の市議会議員６期目も間もなく任期満了を迎えます。今期は総務常任委員会委員長、越谷・松伏水道企業団議会議員をそれぞれ４年間、都市計画審議会議員等を仰せつかり、その職責を果たしました。

また、約３年間は新型コロナ感染症により、さまざまな制約の下の活動になり、市民の皆さまと直接お会いし、お声をお聞きすることが難しい日々もございましたが、私なりにアンテナを高くし精一杯活動をしております。幸いにも健康に恵まれて活動を続け、充実した毎日を過ごしています。これもひとえに皆さまのご支援の賜物と感謝申し上げます。

私はコロナ禍でも常に市民の声を市政に反映し、さまざまな施策に取り組み、その成果を上げることができました。今後もこれまでの活動と実績を基に、引き続き皆さまの暮らしを支え「ぬくもりある越谷」のまちづくりに貢献してまいりたいと存じます。

ポストコロナを見据えた生活が進められていますが、いっそうのご自愛をお祈り申し上げます。

昨年 (2020 年) のチューリップフェスタです。

市議会議員
ごとう孝江
連絡先

●自宅
〒343-0806 越谷市宮本町 1-66-4 越谷ニューライフ 205 号
TEL・FAX 048-966-5088

●越ヶ谷連絡所
〒343-0813 越谷市越ヶ谷 3-3-26
TEL・FAX 048-964-3243

ホームページのアドレスは
https://takae510.jp

議会報告　3 月定例会

令和 5 年 3 月定例会は 2 月 24 日に開会し、市長提出議案 36 件、委員会提出議案 1 件が上程され、すべて同意、承認、可決され 3 月 16 日に閉会いたしました。

主な議案

○越谷市教育委員会委員の任命について
野口　久男氏

○越谷市固定資産評価審査委員会委員の選任について
中村　吉宏氏

○越谷市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
新たな行政課題に対応し、これまで以上に市のDXを推進するため、総務省の地域情報化アドバイザー登録者から選定して最高デジタル責任者とします。
報酬　日額 70,000 円　《参考》任期は 1 年
令和 5 年 4 月 1 日から施行。

○越谷市役所外構整備工事請負契約の締結について
- 契 約 金 額　6 億 7,925 万円
- 履 行 期 限　令和 6 年（2024 年）3 月 15 日
- 契約の相手方　高元・猪又経常建設共同企業体
- 工 事 概 要　駐車場整備、通路・広場整備、駐輪場整備、植栽、シェルター設置、旧藤だな通り整備、仮設連絡通路解体、井水ろ過装置設置、既存施設移設等外構整備附帯工事

○東埼玉消防指令業務共同運用協議会の設置について
越谷市、三郷市、吉川松伏消防組合、春日部市及び草加八潮消防組合で、複雑多様化する消防需要に広域的に対応し、さらに質の高い消防指令業務を展開するとともに消防行政の合理化と効率化を図るために設置します。
令和 8 年度からの供用開始予定。

○越谷市国民健康保険条例の一部改正について
出産育児一時金の支給額を引き上げます。
令和 5 年 4 月 1 日から施行。

	出産育児一時金	加算額	合計
現　行	40 万 8,000 円	1 万 2,000 円	42 万円
改定後	48 万 8,000 円	1 万 2,000 円	50 万円

○越谷市空き家等の適正管理に関する条例の一部改正について
空き家等の適正管理を促進するため、軽微な措置を新設します。また、所有者等の判明の有無に関わらず、管理不全による生命、身体、財産に危険が及ぶ恐れがあり、緊急を要する必要最小限の措置「緊急安全措置」を行うことが可能になります。

○令和 4 年度補正予算について

補正額	一般会計	3 億 6,000 万円
	特別会計	1,100 万円
補正後の予算総額	2,149 億 6,063 万 3,000 円	

【補正予算の骨子】

歳入・普通交付税の追加等
歳出・国の補正予算活用による新川都市下水路整備事業の追加等
・集団宿泊行事（スキー教室）キャンセル臨時補助金
・財政調整基金及び公共施設等整備基金への積立金の追加

○令和 5 年度越谷市一般会計予算、ほか当初予算 9 件について

一般会計	1,118 億円（対前年度比 5.5%増）
特別会計（7）	593 億 5,400 万円（対前年度比 1.3%増）
病院事業会計	133 億 5,140 万円（対前年度比 0.1%減）
公共下水道事業会計	101 億 9,390 万円（対前年度比 3.2%減）
合　計	1,946 億 9,930 万円（対前年度比 3.3%増）

※令和 5 年度当初予算は「第 5 次総合振興計画」の着実な推進と福田市長の掲げる『いのちと暮らしを守る』『子どもが輝く社会』『越谷の未来を創る』の実現に向けて、予算編成がされました。主なものとして、（仮称）共同消防指令センターの整備着手、災害時には避難所となる小中学校の屋内運動場及び武道場への空調設備（エアコン設置）、令和 9 年度開校に向けた小中一貫校整備事業、子どもの置き去り事故防止のための送迎バスへの安全装置設置費用補助金、加齢性難聴高齢者に対し補聴器購入費用の一部助成等々が予算化されました。

新型コロナウイルス感染症の長期化に加え、エネルギーや食料品等の価格上昇が市民生活に大きく影響する中、越谷市の歳入の根幹をなす市税では、個人市民税などで増収が見込まれますが、人口減少の局面を迎え、今後の伸びを期待することは難しい状況です。

引き続き厳しい財政運営を余儀なくされますが、市民にとって真に必要な行政サービスをスピード感を持って提供し、限られた財源の効率的・効果的な運用がなされるよう確認しつつ、新たな提言や提案をしてまいります。

≪総務分科会に属する主な事業≫

◇シティプロモーション推進事業で2つの新事業を実施します。
- 中長期的なアクションプランの策定。
- 新たなプレスリリースの配信サービスの活用で、本市の PR 強化と教育委員会と協力して副読本「地域教育資料　越谷市のすてき」を発行し、児童のシビックプライドの醸成を図ります。

令和 4 年度購入の救急自動車

ステップ付きで乗降が安心・安全に

車内部 (応急処置がしやすい構造)

◇救急自動車等整備事業として、増加する救急需要に迅速かつ的確に対応するため、高規格救急自動車 1 台を増車します。仕様は令和 4 年度購入車両と同等あるいはそれ以上の車両になります。